

「大元興寺展」出陳目録

会期：平成30年9月13日（木）～11月11日（日）

（前期：9月13日～10月12日、後期：10月13日～11月11日）

番号	名称	一言解説	員数	制作年代	所蔵	前期	後期	
<b>第1章 元興寺創建</b>								
第1節 「法興寺を新京に遷す」								
1	続日本紀 巻七・八	法興寺、平城京に遷される	1冊	明暦3年（1657）	奈良県立図書情報館	●	●	
2	万葉集 巻五・六	新しい「平城の飛鳥」を称える	1冊	天明5年（1785）	奈良県立図書情報館	●	●	
3	諸尊画像 中巻	金堂弥勒仏の御影	1巻	嘉永7年（1855）	西尾市岩瀬文庫	●	●	
4	薬師寺仏足石（複製）	元興寺に先立って遷された禪院	1点	現代 原品：天平勝宝5（753）	薬師寺	●	●	
5	元興寺僧坊整地層出土土器	謎の僧坊整備	7点	奈良時代（8世紀）	真言律宗元興寺	●	●	
6	巻斗	年輪が明らかにした創建期の部材	1点	奈良時代（8世紀）	真言律宗元興寺	●	●	
7	元興寺創建瓦	元興寺創建期の屋根瓦	5点	奈良時代（8世紀）	真言律宗元興寺	●	●	
初出陳	8	小塔院出土瓦	古代元興寺の縁	6点	奈良時代（8世紀）	真言律宗小塔院	●	●
9	元興寺「修理所」出土瓦	元興寺のお抱え修理所	5点	飛鳥時代（6世紀） ・奈良時代（8世紀）	奈良市教育委員会	●	●	
10	飛鳥寺出土元興寺創建瓦	法興寺にも元興寺創建瓦	3点	奈良時代（8世紀）	奈良文化財研究所	●	●	
11	元興寺「修理所」出土軒平瓦	その後も続く法興寺と元興寺の関係	2点	平安時代（9世紀）	奈良市教育委員会	●	●	
12	飛鳥寺出土軒平瓦		1点	平安時代（9世紀）	奈良文化財研究所	●	●	
13	元興寺出土軒平瓦		1点	平安時代（9世紀）	真言律宗元興寺	●	●	
14	菩薩形立像残欠	古都奈良の威風を偲ばせる破仏	1軀	奈良時代（8世紀）	徳融寺	●	●	
第2節 五重大塔建立								
◎重文	15	五重大塔鎮壇具 （勾玉、銅椀片、ガラス玉、ねじ玉、蜻蛉玉、真珠玉）	塔の安寧を願った祈りの品々	1式	奈良時代（8世紀）	華嚴宗元興寺 （奈良国立博物館寄託）		●
	五重大塔鎮壇具 （ガラス玉、水晶玉、水晶片、琥珀片）	●					●	
	五重大塔鎮壇具 （ガラス玉、金小粒、金延板、金箔、紙片）						●	
	五重大塔鎮壇具（銭貨）	●					●	
	五重大塔鎮壇具（銭貨）	●						
	五重大塔鎮壇具（銭貨）	●						
初出陳	16	大和名所図会 巻二	失われた五重大塔の面影その1	1冊	寛政3年（1791）	念仏寺	●	●
初出陳	17	大塔勸進帳	失われた五重大塔の面影その2	1冊	弘化3年（1846）	華嚴宗元興寺	●	●
18	伝五重大塔露盤残欠	伝世した塔の面影	1点	—	奈良市教育委員会	●	●	
19	五重大塔覆鉢露盤他扇面図	修復中の五重大塔相輪の部材	1面	弘化2年（1845）	奈良市教育委員会	●		
20	五重大塔九輪他扇面図		1面	弘化2年（1845）	奈良市教育委員会		●	
<b>第2章 古代元興寺の僧と教え</b>								
第1節 教えと法灯の確立								
初出陳	21	頻毘婆羅王詣仏供養経	奈良時代の元興寺に収められていた！	1巻	奈良時代（8世紀）	檀王法林寺 （京都国立博物館寄託）		●
初出陳	22	増志阿含経 巻七断簡	元興寺の僧侶が読み上げたお経	1幅	奈良時代（8世紀）	唐招提寺	●	
初出陳	23	過去現在因果経 巻一	元興寺僧所持のお経と同バージョン	1巻	奈良時代（8世紀）	念仏寺	●	
24	過去現在因果経 巻五	1巻		奈良時代（8世紀）	念仏寺		●	
25	南都元興寺別院極楽坊縁起絵巻 上巻	智光と礼光が夢の中で出会った！	1巻	元禄14年（1701）	真言律宗元興寺	●	●	
26	般若心経述義	三論僧智光の渾身の著作	1冊	享保2年（1717）	真言律宗元興寺	●	●	
初出陳	27	大乘法苑義林章 巻一	唯識の教えの神髄ここにあり	1帖	平安時代（12世紀）	薬師寺	●	
初出陳	28	大乘法苑義林章 巻二		1帖	平安時代（12世紀）	薬師寺		●
29	比叡寺跡出土瓦	山の寺を飾った瓦	1点	飛鳥時代（7世紀）	奈良県立橿原考古学研究所 附属博物館	●	●	

	番号	名称	一言解説	員数	制作年代	所蔵	前期	後期
初出陳	30	伝護命僧正坐像	唯一の護命像	1軀	江戸時代(19世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
初出陳	31	性靈集便蒙 卷十	空海が護命の八十歳を祝う	1冊	江戸時代(17世紀)	十輪院	●	●
	32	山田寺出土瓦	護命隠棲の白鳳寺院	6点	白鳳時代(7-8世紀)	桜井市教育委員会	●	●
	33	山田寺出土埴仏	焼き物のほとけさま	1点	白鳳時代(7-8世紀)	桜井市教育委員会	●	●
初出陳	34	成唯識論 卷五	権威を持った明證写本	1帖	鎌倉時代(13世紀)	薬師寺	●	●
初出陳	35	伝明證大僧都坐像	唯一の明證像?	1軀	江戸時代(19世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
第2節 元興寺僧の諸活動								
初出陳	36	泰範法師坐像	元興寺から比叡山、そして高野山へ	1幅	江戸時代(19世紀)	十輪院	●	●
	37	灌頂曆名(複製)	泰範が最澄から空海の元へ移る分岐点の儀式	1巻	昭和61年(1986) 原本:平安時代(9世紀)	元興寺文化財研究所	●	●
	38	類聚三代格 仁	元興寺の僧・泰善、文殊会を弘める	1冊	明治18年(1885)	奈良県立図書情報館	●	●
	39	文殊菩薩坐像	古典的表現に南都の息吹が	1軀	平安時代(11世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
	40	続日本後紀 卷一	元興寺僧静安、宮中の灌仏会を始める	1冊	寛文8年(1668)	奈良県立図書情報館	●	●
口市指定	41	誕生釈迦仏立像	可愛いすがたで「天上天下唯我独尊」	1軀	奈良時代(8世紀)	十輪院	●	●
	42	日本三代実録 卷九之十二	静安の弟子・賢和、奥嶋神宮寺を創建する	1冊	寛文13年(1673)	奈良県立図書情報館	●	●
	43	中畑田遺跡出土遺物	和邇泊と和邇駅家	23点	平安時代(9世紀)	大津市教育委員会	●	●
第3章 都市奈良の中の元興寺								
第1節 都市奈良の形成と元興寺の変貌								
	44	七大寺日記(複製)	「極楽房」の初見史料	1冊	昭和11年(1936) 原本:建長7年(1255)写本	奈良県立図書情報館	●	●
初出陳	45	『肝要図絵類聚抄』のうち小五月郷指図写	最古の奈良町の図	3丁	宝暦6年(1756)	興福寺	●	●
	46	文字瓦	各地で活躍した奈良の瓦屋さん	2点	文明15年(1483)	不動院	●	●
	47	製墨土器	奈良名物墨つくりのイノベーション	1点	鎌倉時代(14世紀)	奈良市教育委員会	●	●
	48	和泉型瓦器椀	河内からやってきた人は…	3点	鎌倉時代(14世紀)	奈良市教育委員会	●	●
	49	蛭藻金	裁断して使った小判	1点	室町時代(16世紀)	奈良市教育委員会	●	●
	50	ゴンバイ	春日大社へさきあげた器	8点	室町時代(14-15世紀)	奈良市教育委員会	●	●
第2節 都市霊場の誕生								
	51	奈良坊目拙解 卷二	中門観音に集う中世奈良の都市民たち	1冊	江戸時代(18-19世紀)	奈良県立図書情報館	●	●
初出陳	52	「子安観音像」版木	慈悲の観音、子を安んず	1枚	江戸時代(19世紀)	徳融寺	●	●
初出陳	53	十一面観音菩薩立像	観音堂十一面観音と似たかたち	1軀	平安時代(12世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
	54	天部形立像	異相をしめす天部像	1軀	平安時代(12世紀)	真言律宗小塔院	●	●
初出陳	55	十輪院出土常滑焼甕	地藏霊場への納骨	1点	平安時代(12世紀)	十輪院	●	●
	56	厨子入智光曼荼羅	智光のみた極楽浄土	1基	室町時代(15世紀)	真言律宗元興寺	●	●
第4章 受け継がれる元興寺の法灯と伝承								
第1節 元興寺の法灯								
初出陳	57	南都元興寺略縁起	江戸時代の「元興寺縁起」	1冊	享保13年(1728)	華嚴宗元興寺	●	
初出陳	58	南都元興寺略縁起		1冊	享保13年(1728)	天理大学附属天理図書館		●
初出陳	59	徳川家康朱印状写	家康から与えられた江戸時代の元興寺領	1通	江戸時代(17-19世紀) 原本:慶長7年(1602)	華嚴宗元興寺	●	●
初出陳	60	元興寺本堂仮殿再建并私記	幕末維新期の激動の中の元興寺	1冊	慶応2年(1866)～ 明治4年(1871)	華嚴宗元興寺	●	●
初出陳	61	十一面観音立像御影護符	菩薩の加護をこめた札	1枚	昭和時代(20世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
初出陳	62	絵葉書「塔跡元興寺本堂内陣」	昭和再興の面影	1葉	昭和時代(20世紀)	華嚴宗元興寺	●	●
	63	平城新元興寺極楽坊記	律院となった極楽院	1冊	永正12年(1515)	真言律宗元興寺		●
	64	徳川家康朱印状写	家康から与えられた江戸時代の極楽院領	1通	江戸時代(17-19世紀) 原本:慶長7年(1602)	真言律宗元興寺	●	
初出陳	65	四分律刪繁補闕行事鈔 卷下之四	僧侶の生活規範を記す	1帖	慶長12年(1607)	西大寺	●	

番号	名称	一言解説	員数	制作年代	所蔵	前期	後期
初出陳	66 金光明最勝王經 卷四	このお経を唱えれば四天王に守ってもらえる	1帖	天文2年(1533)	西大寺	●	
初出陳	67 古迹抄 第一	大乘戒の基盤となった經典の注釈書	1冊	天正9年(1581)	西大寺		●
	68 太子講式	聖徳太子を讃えたい	1巻	天正3年(1575)	西大寺		●
初出陳	69 小塔院境内絵図	江戸時代の小塔院のすがた	1面	江戸時代(18-19世紀)	真言律宗小塔院	●	●
	70 和州舊跡幽考 卷三	小塔院は護命僧正と法論味噌のお寺	1冊	天和2年(1682)	奈良県立図書情報館	●	●
第2節 「ならまち」に生きる「古代元興寺」							
初出陳	71 興善寺古過去帳	興善寺はかつての「元興寺奥ノ院」	1帖	江戸時代(19世紀)	興善寺	●	●
初出陳	72 「八雷神面略縁起」版木	「八雷神面」の由緒と靈験	1点	江戸時代(18世紀)	華嚴宗元興寺	●	
初出陳	73 八雷神面略縁起(摺物)		1枚	江戸時代(18世紀)	天理大学附属天理図書館		●
初出陳	74 「八雷神面護符」版木	配られた「八雷神面」の御影その1	1点	江戸時代(18-19世紀)	華嚴宗元興寺		●
初出陳	75 八雷神面護符	配られた「八雷神面」の御影その2	1枚	昭和時代(20世紀)	華嚴宗元興寺	●	
	76 尾張元興寺出土瓦	故郷に帰った道場法師	2点	白鳳時代(7-8世紀)	名古屋市教育委員会	●	●

合計点数 133点